

厚生労働委員会

委員一覧 (25名)

委員長	比嘉 奈津美 (自民)	こやり 隆史 (自民)	猪瀬 直樹 (維新)
理事	神谷 政幸 (自民)	自見 はなこ (自民)	山口 和之 (維新)
理事	羽生田 俊 (自民)	星 北斗 (自民)	田村 まみ (民主)
理事	三浦 靖 (自民)	山田 宏 (自民)	倉林 明子 (共産)
理事	森本 真治 (立憲)	石橋 通宏 (立憲)	天畠 大輔 (れ新)
理事	秋野 公造 (公明)	大椿 ゆうこ (立憲)	— 欠員2名 —
	石田 昌宏 (自民)	高木 真理 (立憲)	
	衛藤 晟一 (自民)	塩田 博昭 (公明)	
	片山 さつき (自民)	新妻 秀規 (公明)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第216回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。

また、本委員会付託の請願15種類108件は、いずれも保留とした。

〔国政調査〕

12月19日、労働市場において賃上げを実施するための課題及びそれを解決するための取組、1997年以降に非正規雇用労働者が増加したことに対する厚労大臣の見解、生活扶助基準見直しが5年に一度であること及び低所得世帯の消費実態を基に行われることの問題性、長生炭鉱事故の犠牲者に戦没者遺骨収集推進法を適用して国の責務で遺骨収容・DNA鑑定・返還を行う必要性、訪問介護事業者が職員の移動時間を業務時間として算定しないことの問題性及び次期介護報酬改定に向けた厚労大臣の決意、大人の発達障害者の就労に対する今後の支援策、60歳未満の透析患者を新型コロナウイルスワクチンの定期接種の対象とする必要性、在職老齢年金制度の見直しに係る議論において就業促進等の好影響を勘案する必要性、ケアマネジャーの処遇及び賃金水準に対する厚労大臣の見解、急激な物価高による生活保護世帯の困窮状態を踏まえた来年度の生活保護費引上げの必要性に対する厚労大臣の認識、精神科病院における携帯電話等の利用実態を政府が調査する必要性等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和6年12月10日(火) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 社会保障及び労働問題等に関する調査を行うことを決定した。

○令和6年12月19日(木) (第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 賃上げ促進に関する件、非正規雇用労働者問題に関する件、生活保護制度に関する件、旧朝鮮半島出身労働者等の遺骨に関する件、介護報酬に関する件、障害者支援策に関する件、感染症対策に関する件、公的年金制度に関する件、介護保険制度に関する件、精神保健医療福祉施策に関する件等について福岡厚生労働大臣、仁木厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

こやり隆史君（自民）、石橋通宏君（立憲）、高木真理君（立憲）、大椿ゆうこ君（立憲）、新妻秀規君（公明）、塩田博昭君（公明）、秋野公造君（公明）、猪瀬直樹君（維新）、田村まみ君（民主）、倉林明子君（共産）、天畠大輔君（れ新）

○令和6年12月24日（火）（第3回）

- 請願第33号外107件を審査した。
- 社会保障及び労働問題等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。